

# 令和4年度 政務活動報告書（1）

会派又は議員名 清 新

政務活動期間	令和4年8月24日（1日間）
政務活動先	札幌市
政務活動参加者	山崎 公司（1名）
政務活動項目	○地方議員研究会主催の決算審査直前研修に参加 ・決算審議の現地研修基礎
政務活動項目に係る（目的・結果等の概要・所見）	別紙のとおり

8月24日午前10時から12時30分、札幌で開催された、地方議員研究会  
主催の『決算審議の実務研修 基礎』を受講した。

- ① 決算書の不能欠損額についてなぜ認定したか中身のチェックが必要。
- ② 説明の中で、決算審査の視点として、
  - (1) 事業の成果は上がっているか。改善すべきことはないか。  
(施策の効果と改善)
  - (2) 持続可能な財政状況にあるか。(財政の健全性)
  - (3) 違法・不当な収入・支出はないか。(財務、財産管理、会計処理の  
適正性)
- ③ 事務事業の目指す成果が達成されているか。評価が適正に行われ公表  
されているか。持続可能な財政状況にあるのか。  
評価 CHECK 改善 ACTION 計画・予算執行 PLAN  
執行 DO のCAPDサイクルで考え必要があると説明があった。
- ④ 決算審査には事前に各事業の成果資料を入手し、内容を十分に精査の  
必要がある。

いずれも十分に理解出来、今後の決算審査に役立てたいと思います。

令和4年9月5日

山崎 公司



# 令和4年度 政務活動報告書（2）

会派又は議員名 清 新

政務活動期間	令和5年2月16日～2月18日（3日間）
政務活動先	常総市
政務活動参加者	岡野 喜代治、稲村 勝俊、山崎 公司（3名）
政務活動項目	○アグリサイエンスバレー事業 ・完成に至るまでの行政の対応について ・事業エリア内の視察と進捗状況について
政務活動項目に係る（目的・結果等の概要・所見）	別紙のとおり

## -政務活動 研修視察 報告書

研修期間： 令和5年2月16日～令和5年2月18日 3日間

研修参加者： 岡野喜代治 稲村勝俊 山崎公司

研修先： 常総市 アグリサイエンスバレー事業



視察目的： ロイズタウン駅周辺の開発において、常総市のアグリサイエンスバレー事業展開が参考になる。現場の完成に至るまでの行政の対応を説明いただき、現場を視察し進捗状況を確認する。

視察行程： 別紙 行程表参照

視察内容：

- ① 先ず、議会事務局を訪ね、視察を受けて頂いたお礼の挨拶をする。  
議場に案内され、写真撮影する。広々とした議場である。
- ② 当事業担当の産業振興部3名により、アグリサイエンスバレー事業の概要・完成予想図について1時間説明があった。  
常総市の基幹産業である農業を活性化するためのまちづくりを目指す事業である。  
事業概要は、常総IC周辺約45haに農業生産エリアと産業団地エリアを集積し、生産（1次産業）、加工（2次産業）、流通・販売（3次産業）が一体となった地域農業の核（6次産業）となる産業団地を形成し、農業を活かしたまちづくりを目指す。  
取り組み体制は、官民連携事業（PPP事業）として、市・事業者の戸田建設・地権者協議会の3者が協力して推進する。  
担当者は、7年前から都市エリアの都市計画手続き・土地区画整理事業・道の駅、農地エリアの土地改良事業に取り組んだ。  
このように、順調に進んだのは、戸田建設の資金・企業誘致等の動きが絶大であったと言われていた。民間企業の支援がなければ出来なかった。
- ③ 市役所から10分、アグリサイエンスバレーの現地を車で案内頂く。  
約半分が完成している、すでに昨年12月オープンした観光農園ゾーンの空中いちご園を見学する。敷地は、東京ドームグラウンド1個分の広さ、日本最大級のリフト式いちご栽培、とちおとめ・紅ほっぺ・あまおとめなど7種類の19万本植えられている。最新のLEDシステムで、この事業に

国から22億円の補助金があった。入場は大人40分食べ放題2,200円時間ごとにかんりの入場がある。

すでに、企業立地ゾーンに食品総合物流企業が操業中・今年4月には民間集客施設のTSUTAYAブックカフェ、道の駅常総が開業する。

来年には、民間集客施設とした温浴施設(天然温泉)開業予定。

今年4月には、国内最大級のミニトマト栽培施設が操業する。

- ④ 1時間程、全体の進捗状況の説明を受けた。近くの国道294号の交通量は、かなり混んでいた。都内から1時間程度の位置にあり、かんりの来場が期待される。完全に農地から工業・産業系用地へ転換してしまう従来型の開発ではなく、農業を生かすための土地利用を検討し、プロポーザルにより決まったのが、農業の6次産業化の拠点となる産業団地を形成する素晴らしい構想と思います。必ずや成功すると私たちは確信しました。
- ⑤ 民間活力を活かした先進的な事業推進体制や完成後地域にメリットを生み出す、多くの自治体等の視察がすでに105団体、のべ1000名以上が視察に来られているとの事です。
- ⑥ 札幌に近いロイズタウン駅周辺の開発は、大きな民間の情報と対応が必要と感じた。6次産業化と食品総合物流企業等の誘致等、同様の町づくりが可能と思いました。駅が開設し1年経過するが、今回の視察から今後の開発にはスピード感が必要と思いました。
- ⑦ 17日と18日の朝1時間ほど時間に余裕があり、17日は浅草寺の参拝をした。朝9時30分頃で、すでに修学旅行生と東南アジア系の外国人が参道を8割近く、コロナ禍であるが凄い人出であった。
- ⑧ 18日は新宿の都庁を視察した。土曜日で議場は見られなかったが、全国観光案内があり、各地の観光パンフレットがあり道内の石狩管内のパンフもあり、当別町も掲載されていた。45階の展望台から都内を一望出来、富士山も見られた。朝10時頃で展望入場口には30人の行列であった。また、多くの外国人が入場していた。宿泊の茅場町のホテルも8割が外国人、チェックイン・チェックアウト・支払いの全てが機械化されていた。地下鉄のキップ売り場も以前と違いデジタル化が一層進んでいると感じた。

以上